

## 「京品ホテル」廃業・全員解雇は不当！ 東京ユニオンを激励！

マスコミ等で話題となっていますが、品川駅前にある「京品ホテル」は、事前に従業員に説明なく10月20日をもってホテル、飲食店などを廃業し、全従業員を解雇することを決定しました。従業員が加入している労働組合・東京ユニオンは、現在仮処分申請と共に、団体交渉を強化し解雇無効と営業存続を求めて闘っています。私たちは、理不尽な経営陣と闘い、権利と生活を守るために奮闘している仲間たちに敬意を表し激励に駆けつけました。

東京ユニオン渡辺委員長は、「自主営業に向けて組合員と共に奮闘している」「皆さんの激励を力に頑張る」と決意を語っていました。ホテルの前には多くマスコミが駆けつけ、団体交渉の行方や今後の状況を見守っていました。私たち労働者が連帯して、経営者の横暴を許さず、権利と生活を守るために共に闘っていきましょう。

解雇の撤回求め  
処分申し立てへ  
京品ホテル従業員  
経営破綻した米大手  
証券会社リーマン・ブ  
ラザーの系列会社に  
絡む労働問題で、JR  
品川駅前高輪口の老舗  
ホテル、京品ホテル  
（東京都港区）の従業  
員らは、ホテルを運営  
する京品実業が二十日  
に廃業し全員解雇する  
と通告していたことか  
ら二十一日、東京地裁  
に地位保全などの仮処  
分を申し立てる。

従業員ら約六十人で  
つくる組合によると、  
会社は土地と建物を売  
却して借金を返済する  
ため、廃業してパート  
も含め全約百二十人を  
解雇する方針。組合は  
会社に営業継続と解雇  
撤回を求めて二十日も  
交渉を続け、ホテル前  
で街頭宣伝やビラ配り  
をして抗議した。

債権者は、リーマン  
の破綻に伴い東京地裁  
に民事再生法の適用を  
申請したりリーマン系の  
サンライズファイナン  
ス（債権者）で、組合は  
事実上の経営者とな  
っているが、同社側  
は交渉に応じていな  
い。

労働者の権利と生活を守るために共に闘おう！

代表取締役 小林 誠  
取締役 田中 新一  
代表取締役 トーマスピアソン

私たちは、「京品ホテル」で働く者の権利と生活を無視した  
全員解雇の決定は許さない！

京品ホテルの従業員には、事前に何の説明もなく労働組合（東京ユニオン京品支部）との団体交渉において、突然、「京品ホテルの従業員を全員解雇し、京品ホテルを廃業すること」で労働者との間で合意したと告げられました。この2年間は、京品ホテルの営業も好調で、小林誠社長の定年退職も予定されています。しかし、小林誠社長はその利益の全てを「サンライズファイナンスに利益として払った」と言います。毎日、一歩懸命に利益をあげてきたのは、京品ホテルの従業員である私たちです。京品ホテルで働く者の権利と生活を全く考えない経営者小林誠社長と地権者と債権者だけでホテルの廃業と従業員を全員解雇を勝手に決めて、それを強行することを私たちは、絶対に許すことはできません。

京品ホテル及び労働組合サンライズファイナンスは、こんなダメな経営者を撤回し、労働組合「東京ユニオン京品支部」と結実して話し合っただけで問題を解決すべきです。

私たちは、「京品ホテル」の営業継続のために闘います！

私たちは、京品ホテルと各店舗の営業継続と従業員解雇の撤回を求めて闘っています。地域の皆さんをはじめ、多くの方のご理解、ご支援をよろしくお願ひします。

<京品ホテル>  
【京品ホテル】  
品川駅品川1-22-20  
平成俊ビル5F  
代表取締役 小林 誠  
取締役 田中 新一  
電話 03-5472-6221

<京品実業株式会社>  
サンライズファイナンス株式会社  
品川区大木6-10-1  
六木ビル5F西側3階303号  
代表取締役 トーマスピアソン  
電話 03-6440-3000（リーマンブライザーズ）

